

報道機関各位

2004年11月1日  
株式会社ジーダット

## 株式会社東芝がフォトマスクデータブラウザ HOTSCOPE を本格採用

株式会社ジーダット（本社：東京都中央区、代表取締役社長：石橋 眞一、以下ジーダット）は、株式会社東芝 セミコンダクター社（本社：東京都港区、カンパニー社長：室町 正志、以下東芝）が、ジーダットが扱う「HOTSCOPE」（ホットスコープ）をマスクデータ検査用ブラウザとして本格採用した事を発表します。これまで東芝は HOTSCOPE を何式か導入してきましたが、今回関連会社含めた共通のブラウザとするため、設計統括管理部門が包括的な契約をジーダットと締結しました。

HOTSCOPE は、大日本印刷株式会社（本社：東京都新宿区、社長：北島 義俊、以下 DNP）が開発した、LSI のレイアウトデータやフォトマスクデータを高速に表示、検索する表示ツールです。

年々微細化／大規模化が進む LSI のレイアウトデータやフォトマスクデータは、設計時には存在しないダミーパターンや OPC 処理等により、設計時の数倍から数百倍規模のデータ量にもなります。HOTSCOPE は、このようなギガバイトを超える大規模なレイアウトデータ、フォトマスクデータを表示倍率に関わらず高速に、しかも高品質高精細に表示する事で、増加し続ける LSI データのチェック効率を大幅に向上させます。

なお、HOTSCOPE に関しましては、11月2日と4日に開催致しますジーダットのプライベートショウ「JEDAT EDA Fair 2004」で詳細な説明とデモを行います。

### 【HOTSCOPE の特長】

- ・大規模対応  
数十 GB クラスのファイルもストレス無く表示
- ・マルチフォーマット対応  
設計データ：GDS, Calibre/Error ログファイル  
描画データ：MEBES, HL, VSB11, JEOL, MIC, MANN
- ・高機能  
寸法測定, 面積計算, ビットマップ演算, エラートレース etc.
- ・リモート表示  
インターネット接続ツールを用いて、遠隔地から表示可能

### 【株式会社東芝 セミコンダクター社のコメント】

「HOTSCOPE は、従来のツールと比較してもその機能・性能、表示品質で優れている。開発力／サポートの面においても秀でている。また今後の微細化により、ますます複雑化・巨大化していく設計データ／マスクデータのハンドリング、他ツール／装置との連携等、将来性の点でも安心して運用して行けると判断し、導入を決めるに到った。」

（システム LSI 設計技術部システム LSI 設計企画・管理担当部長 樋渡 有 氏）

【株式会社ジーダットのコメント】

「当社の扱う HOTSCOPE が東芝に選ばれた事を大変喜ばしく思います。このことは、純国産の EDA ツールである、HOTSCOPE がその実力を十分に認められた事を示すものであり、日本の EDA 技術の躍進にさらに拍車がかかる事となるでしょう。」

(代表取締役社長 石橋 眞一)

■ 株式会社ジーダット

本社 : 東京都中央区日本橋小舟町 6-6

営業開始 : 2004 年 2 月 2 日

資本金 : 2 億円

代表者 : 石橋 眞一

事業内容 : 電子回路・半導体集積回路・液晶モジュール等設計支援のためのソフトウェア (EDA)  
開発・販売およびコンサルティング

EDA ( : Electronic Design Automation ) とは

電子回路、電子回路基板、および電子部品 (集積回路、液晶モジュール等) の設計から製造を支援するソフトウェア (CAD : Computer Aided Design) システムの事。

年々進化する電子回路のテクノロジーに追従するため、EDA も進化し続けている。

基本的なキーワードは「大規模化」、「微細化」、「高速化」である。

■ 本件に関するお問い合わせ先

【報道機関】

株式会社ジーダット 事業推進部 太田

TEL : 03-5847-0312

【お客様】

株式会社ジーダット EDA 営業技術部 井上

TEL : 03-5847-0314